

## 目標達成計画

事業所名 グループホームはなかわ

作成日：平成 29 年 1月 30 日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を申し送り時に唱和して、共有しているが、実践出来ていないで、忘れている。	職員1人1人が理念を認識し自然と行うよう、日勤者が声掛けで実践していく。	申し送り時の唱和を毎日行えたか、チェックしていく。	3カ月
2	2	地域のつながりが、イベントを通してなので、普段から交流の持てる機会を作りたい。	散歩や買い物の外出の時に利用者様と地域の方が、もっと親しみのある関係性を築いていきたい。	積極的に時間を見つけ、利用者様と散歩や買い物の機会を増やしていく。	1年
3	5	運営推進会議での報告だけになっている。	町内会主催のイベントなどにも参加したり、ホームの訓練など連携した体制を整える。	運営推進会議の参加の他、避難訓練にも一緒に参加して頂く、機会を作る。	1年
4	4	運営推進会議では、活動報告と勉強会が支流になっている。	運営推進会議をイベントと合わせて家族会として実践してみる。	夏祭り、クリスマス会、餅つきとご家族様参加型イベントと合わせてみる。	1年
5	6	拘束しないケアについて定期的な勉強会を行っているが、ご家族様の同意、理解にて現状、行う必要の利用者様がいられる。	定期的なカンファレンスを行い、拘束しないケアにむけ取り組む。	管理者を中心にカンファレンスを行い、定期的な軽減方向へ支援していく。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

## 目標達成計画

事業所名 グループホームはなかわ

作成日：平成 29 年 1 月 30 日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	10	来訪時や運営推進会議などでご家族様の意見を聞いているが、意見箱には皆さん入れていない。	ご家族様の意見を聞く機会を増やし、色々と参考にしていく。	アンケート方式を取り入れ定期的に意見を反映して行けるようにしていく。	1年
2	11	職員会議にて意見交換をしているが、反映が出来ていることと出来ない事がある。	職員の思い、考えを受け止め、出来る事を取り入れていく。	会議などで出た意見を、その場でまとめ、実践出来る事を、取り入れていく。意見者がスタッフに協力して頂き担当して実践していく。	1年
3	20	馴染みの人や場所に出かける支援が全利用者様に行われていない。	今、現在支援している利用者様は、維持していき、出来ない利用者様の支援を行っていく。	家族、知人、友達の来訪が、途切れない様に来訪しやすい環境と対応を保つよう、定期的に話し合う。	6ヶ月
4	23	1人1人の思いや意向を、どれだけ把握しているか、課題に思う。	思いをくみ取れる様に、普段からの信頼関係を築くように努める。	利用者様との関わりで、会話や行動から、その人の思っている事に気づく時に、記録として残しカンファレンスで検討する。	1年
5	26	チームで作る計画ではなく、1部の職員に片寄っている傾向がある。	全職員が介護計画の理解と必要性を考えていかねばならない。	モニタリングシートを活用し全職員が気づきを記入して取り組んでいくように勉強していく。	3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

## 目標達成計画

事業所名 グループホームはなかわ

作成日：平成 29 年 1 月 30 日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	30	本人や家族の希望により専門医院に行きたい時、かかりつけ医院との調整がスムーズにいかない。	主治医と家族様の信頼関係を築く支援をしていく。	かかりつけ医院の考え方や必要性を家族に理解して頂く説明の機会やお便りで伝えていく。	6ヶ月
2	33	事前アンケートは行っているが、それに対する具体的な方向性について検討中である。	重度化や終末期についての職員の理解を持って頂き、対応していける方向にしていく。	終末期ケアの研修など職員に受けってもらう。施設でも内部研修を行い、方針を具体的に決めていく。	6ヶ月
3	35	火災に向けての訓練が多いので、地震・水害・台風による自然災害に対する訓練が少ない。	避難訓練で年に何度か、ご家族様や地域の方々にも参加して頂ける機会を作る。	運営推進会議や来訪時に提案するか、お便りでアンケートを取り、実践に繋げていく。	6ヶ月
4	36	理念を定着させていき、利用者様へ対する対応を、心掛けてもらっているが、まだまだ伝わりきれていない。	1人1人の個性を理解し、利用者さん尊厳とプライバシーの確保を維持していく。	職員との会議やカンファレンスにて1人1人の尊厳を大切にする。勉強会を行い、理解を深めていく。	6ヶ月
5	40	一緒に調理や家事をする機会が、時々しか出ていないので、もう少し関わってきたい。	利用者様が食事の時間を楽しみになるような、工夫をしていく。	利用者様と職員で話し合いの時間をもうけ、食べたいもの、好きなものを料理に取り入れて、一緒に作る。	3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

## 目標達成計画

事業所名 グループホームはなかわ

作成日：平成 29 年 1 月 30 日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	43	自立支援をしているが、職員の都合や時間の都合上、過剰に手をかけてしまっている。	トイレで自立して行われている利用者様の維持、歩行器、車椅子の利用者様は、時間やチェック表を見てトイレへの声掛けにて自立出来る事は行って頂く。	トイレでの見守り、立位保持の難しい利用者様に対して過剰な手助けをせず出来ない事への支援をしていく事の勉強会をして、職員の理解えお深めていく。	3ヶ月
2	45	職員の勤務体制により、曜日と時間帯が決まっている。	利用者様の意向を聞き入れ、週2回から3回は、入浴して希望に添える対応が出来るように努める。	利用者様ごとに、週2から3回の希望曜日をきめてみる。	1年
3	49	日課的に中々、外出して頂く機会を作れていない。	週3回のホームの買い物日に利用者様が同行する支援を増やせる体制を整える。	危険性は配慮した、研修、勉強会を行い、外出支援の機会を増やす内容を検討する。	3ヶ月
4	52	利用者様が自由に過ごして頂けているが、もう少し工夫が必要、整備していかなければならない。	リビングの本棚や壁の模様かえをして、清潔感、季節感あるリビングを保っていききたい。	1ヶ月に1回、共有スペースの点検とチェックを行い、季節の飾りを取り入れ、利用者様に季節感を支援する。	3ヶ月
5	54	利用者様の馴染みの家具の持ち込みにより、個々に居心地よくなっているが、工夫が必要。	利用者様が安全で安心して、ゆっくり過ごせる空間を1ヶ月に1回、居室担当者に管理して頂く。	利用者様1人1人に担当職員をつけ、居室の工夫、清潔管理をしてもらう。	6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。